



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 新日本無線株式会社

上場取引所 東

コード番号 6911 URL <http://www.nir.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小倉 良

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 須藤 雅教

TEL 03-5642-8222

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	30,545	13.6	1,345	44.1	1,446	36.4	1,862	85.8
25年3月期第3四半期	26,889	△13.1	933	—	1,060	—	1,002	—

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 2,057百万円 (81.4%) 25年3月期第3四半期 1,134百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第3四半期	47.61	—	
25年3月期第3四半期	25.63	—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	36,814	6,579	6,579	17.9	17.9	168.18
25年3月期	35,634	4,521	4,521	12.7	12.7	115.58

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 6,579百万円 25年3月期 4,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	15.3	2,500	70.1	2,400	31.1	2,500	45.2	63.90

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	39,131,000 株	25年3月期	39,131,000 株
26年3月期3Q	8,133 株	25年3月期	8,133 株
26年3月期3Q	39,122,867 株	25年3月期3Q	39,123,132 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等は[添付資料]2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）における世界経済は、中国の景気減速等がある一方、アベノミクスを背景に国内経済が上向いたこと等により、全体的には緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、エレクトロニクス業界におきましては、車載市場は堅調だったものの、民生機器市場では主要製品が依然低調なまま推移し、力強さに欠ける状況が続きました。

このような環境下、当社グループでは主力の半導体をはじめ、全ての報告セグメントにおいて、売上が前年同期間と比べ増加、さらに「低成長下でも利益を創出できる経営基盤の確立」を方針とした事業構造改革の成果により収益構造が改善されたため、営業利益が大幅に増加いたしました。また、第2四半期連結会計期間末からの繰延税金資産計上等に伴い当第3四半期連結累計期間では法人税等調整額△544百万円を計上いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高	30,545百万円	（前年同期間比 13.6%増）
営業利益	1,345百万円	（前年同期間比 44.1%増）
経常利益	1,446百万円	（前年同期間比 36.4%増）
四半期純利益	1,862百万円	（前年同期間比 85.8%増）

セグメント情報については次のとおりであります。なお、営業損益は各セグメントに配賦していない調整額1,092百万円控除前の営業利益であります。

(マイクロ波管・周辺機器)

官公需・電子管では大型電子管の売上が回復、また、民需・電子管では国内外とも電子管やレーダーコンポーネント等の売上が増加いたしました。

この結果、前年同期間と比べ売上高、営業利益とも好調に推移いたしました。

売上高	2,099百万円	（前年同期間比 16.7%増）
営業利益	336百万円	（前年同期間比 64.9%増）

(マイクロ波応用製品)

地上通信用コンポーネント製品は前年同期間並の売上に留まりましたが、主力の衛星通信用コンポーネント製品やセンサーコンポーネント製品の売上が増加いたしました。

この結果、前年同期間と比べ売上高、営業利益とも好調に推移いたしました。

売上高	2,338百万円	（前年同期間比 15.0%増）
営業利益	392百万円	（前年同期間比 275.0%増）

(半導体)

主力のオペアンプや電源用IC等の売上が順調に推移し、受託生産販売も回復、さらに、スマートフォン等向けのMEMSの売上也好調に推移いたしました。

この結果、前年同期間と比べ売上高、営業利益とも増加いたしました。

売上高	26,106百万円	（前年同期間比 13.2%増）
営業利益	1,709百万円	（前年同期間比 1.4%増）

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（平成25年12月31日）の資産合計は、商品及び製品、仕掛品の減少はあったものの、受取手形及び売掛金、繰延税金資産の増加などにより前年度末比1,180百万円増加して36,814百万円となりました。負債合計は、長期借入金の減少などにより前年度末比877百万円減少して30,235百万円となりました。この結果、純資産合計は、前年度末比2,057百万円増加して6,579百万円となり、自己資本比率は前年度末比5.2ポイント上昇して17.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年3月期通期業績予想につきましては、平成25年10月24日公表の「業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ」から変更はありません。

今後の市況や業績動向等の変化により修正が必要と判断された場合、速やかに開示することといたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	503	837
受取手形及び売掛金	9,866	10,518
商品及び製品	4,340	3,770
仕掛品	6,561	6,301
原材料及び貯蔵品	2,518	2,852
繰延税金資産	25	505
その他	380	596
流動資産合計	24,197	25,382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,572	25,791
減価償却累計額	△20,446	△20,691
建物及び構築物（純額）	5,126	5,100
機械装置及び運搬具	62,396	61,698
減価償却累計額	△58,822	△58,305
機械装置及び運搬具（純額）	3,573	3,393
工具、器具及び備品	12,048	11,864
減価償却累計額	△11,000	△10,866
工具、器具及び備品（純額）	1,048	998
その他	768	730
有形固定資産合計	10,516	10,222
無形固定資産		
139		124
投資その他の資産		
投資有価証券	310	418
繰延税金資産	52	65
その他	488	603
貸倒引当金	△70	△1
投資その他の資産合計	781	1,085
固定資産合計	11,437	11,432
資産合計	35,634	36,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,949	3,873
短期借入金	9,564	9,961
1年内返済予定の長期借入金	7,703	6,968
未払法人税等	85	112
繰延税金負債	41	—
役員賞与引当金	16	11
その他	3,635	3,390
流動負債合計	24,994	24,318
固定負債		
長期借入金	282	140
繰延税金負債	81	108
退職給付引当金	5,244	5,023
環境対策引当金	19	19
資産除去債務	53	53
その他	437	572
固定負債合計	6,118	5,916
負債合計	31,112	30,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,220	5,220
資本剰余金	5,223	5,223
利益剰余金	△5,426	△3,564
自己株式	△3	△3
株主資本合計	5,013	6,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103	173
為替換算調整勘定	△595	△470
その他の包括利益累計額合計	△491	△296
純資産合計	4,521	6,579
負債純資産合計	35,634	36,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	26,889	30,545
売上原価	21,762	24,463
売上総利益	5,126	6,081
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	0	—
給料及び手当	1,702	1,968
退職給付引当金繰入額	152	130
開発研究費	808	938
その他	1,529	1,697
販売費及び一般管理費合計	4,192	4,735
営業利益	933	1,345
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	4
為替差益	101	180
屑売却益	83	69
雇用調整助成金	99	—
その他	38	42
営業外収益合計	327	297
営業外費用		
支払利息	172	140
シンジケートローン手数料	22	18
その他	6	37
営業外費用合計	200	196
経常利益	1,060	1,446
特別利益		
固定資産売却益	10	2
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	10	2
特別損失		
固定資産除却損	25	5
固定資産売却損	0	0
投資有価証券評価損	15	0
特別損失合計	41	5
税金等調整前四半期純利益	1,029	1,442
法人税、住民税及び事業税	57	124
法人税等調整額	△29	△544
法人税等合計	27	△419
少数株主損益調整前四半期純利益	1,002	1,862
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,002	1,862

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,002	1,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	70
為替換算調整勘定	124	125
その他の包括利益合計	132	195
四半期包括利益	1,134	2,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,134	2,057
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	マイクロ波管 ・周辺機器	マイクロ波 応用製品	半導体			
売上高						
外部顧客への売上高	1,799	2,033	23,056	26,889	—	26,889
セグメント利益	203	104	1,685	1,993	△1,059	933

(注) 1 セグメント利益の調整額の金額△1,059百万円は、報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計とセグメント利益の調整額との合計が、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	マイクロ波管 ・周辺機器	マイクロ波 応用製品	半導体			
売上高						
外部顧客への売上高	2,099	2,338	26,106	30,545	—	30,545
セグメント利益	336	392	1,709	2,437	△1,092	1,345

(注) 1 セグメント利益の調整額の金額△1,092百万円は、報告セグメントに帰属しない四半期連結財務諸表提出会社の一般管理費であります。

2 セグメント利益の合計とセグメント利益の調整額との合計が、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以上